いわき民報

平市田町四八 電三八一番
編輯兼發行人 千輝克巳
兼印刷人
日刊 但月曜を除く
定價 一月四十円 一部一円五十錢
發行所 いわき民報社

來月の配給は

米十三日分と砂糖二日

殘り十五日分は麥と小麥粉で

平食糧配給公團の來月の主食配給見透しは輸入砂糖二日分、米十三日分、殘り十五日分は麥と小麥粉の豫定である、なお本月下旬の配給は米五日分と小麥粉五日分で六月中から八月一杯にかけて配給中の馬鈴薯十五日分全部配給されていないところには目下二本松から三百五十俵の入荷をみたので逐次配給する

中旬の出炭成績

舊盆休み祟る

目標突破したのは僅かに四鑛

常磐炭田八月中旬の出炭は東部目標五三、〇〇〇トンに對し四五、〇二四トン（八五％）東北部目標二一、〇〇〇トンに對し一七、四七五トン（八三％）合計七四、〇〇〇トンの目標に對し六三、四九九トン（八四％）で一一、五〇一トンの赤字であった、原因は舊盆で各鑛とも三日間の骨休みをとり、入坑率が減退したことゝ十八日の豪雨で矢郷その他數炭鑛の出水がたゝっている、なお貨車廻りの不円滑も見逃せぬ一因となっている、縣内では磐城、戸部、小野田、田川の四鑛が目標を突破しているのみである、三大主力鑛及び中堅鑛の出炭實績右の通り（カッコ内目標單位トン）常磐一六、三六一（一八、六五〇〇）古河五、三六六（六、〇五〇）大日本勿來三、四六八（四、二〇〇）小田一、〇八九（一、七五〇）隅田川九二七（一、〇〇〇）矢郷三五九（六五〇）磐城五七〇（五五〇）戸部五五三（五五〇）上山田一、一六六（一、二五〇）日曹赤井一、三四五（一、六〇〇）福島三四五（五三〇）三松四〇〇（五五〇）小野田七〇〇（六〇〇）品川六六〇（七〇〇）三和四四一（五〇〇）田川二四七四（二、二五〇）

小名濱町會

小名濱町會は二十六日午前九時から招集、町税賦課徴收條例改正ほか九條を附議するが

專任書記長に 小林仁平氏

小名濱農業會資産處理委員會事務局

うち三千トン岸壁陸上設備に關する問題は相當論議の的となるものとみられている

小名濱農業會資産處理委員會では二十四日役場に協議會を開いた結果、農業會に對し八月十四日現在の資産表並に公員名簿を又小名濱、玉川兩組合に對し新農協組員名簿、出資狀況を夫々報告せしめると共に新に事務局を設置、小林仁平氏を專任書記長として處理事務の敏速と円滑を期することに決った

あす石復の常任幹事會

石復第六回常任幹事會は二十六日午前十時半から石炭會館に開き現在審議中の低品位炭電力、保安各對策委員會の第一次結論に對する審議並に主食通帳制の可否並リンク物資に對する改正點について協議する、なお地質委員との連絡についても諮る

矢吹公安委員に

反省の色なし

司法權擁護の本田署長も强硬

警察權を侵害し越權行爲を暴露した

問題の人矢吹大一郎公安委員は二十四日午後から平署長室で開催した公安委員會の席上「私は越權行爲とは思はぬ、公安委員として當然の義務を行ったまでゞある」と釋明した、之に對し本田署長は「九公の捜査書類をわたすときに越權でないかと申し上げた通りで越權であると私は解釋する」と言明、あくまで司法權の神聖を死守する强硬態度に出て物別れとなったが、これによっても矢吹公安委員は少しも反省の色がないことを表明し市民の憤激を買っている

健康と年金 事務講習會

縣社會保險協會では去る一日から保險法が改正され、事務上にも相當の修正が加えられたので、これが徹底を期すると共に保險智識の向上、一般の認識を高めるため九月九日午前九時から平市公會堂日本間に市郡下の事業主、事務擔當者、勞組幹部、被保險者代表等を集めて健康保險、厚生年金保險事務講習會を開く

會社側は食言も甚し

小名濱水素煙害問題に對し非農家被害者代表連態度强硬

小名濱町日本水素の煙害對策協議會斡旋委員會は二十三日會社側の方針聽取の上、二十四日夜役場に非農家側被害者代表齋藤、渡邊、吉田、小野田村の五氏と會見、意見の交換を行ったが、被害者代表側から會社側は昨年十一月末までには煙害防止對策をなし被害なからしめるといゝながら更に對策せず本年は昨年よりも被害程度が多いのは食言もはなはだしい一体賠償問題よりも會社側に煙害防止策を完全に施設するか否かが問題である又町當局は被害程度が家屋や家庭蔬菜にとどまらず人畜にまで及んでいるにもかゝわらずいまごろ斡旋會などと會社側の手先の如き仕打ちは承服出來ないとの意見が出た、これに對し斡旋會は會社と何等の關係もない、むしろ會社の非を發見すればこれを戒告する肚である旨を釋明したので代表側も眞意を納得、改めて二十七日夜再度會見、對策を懇談することになった

金庫は甲子（キノエネ）
大型・小型・手提
（在庫豊富）
廣屋金庫部
小名濱 電話一六八

國有林野地の農地への開放

實績は三分の一の心細さ

規則のみに拘泥せず

荻野營林署長

食糧の増産はただ單に反當收量の増收を期するばかりでなく、農耕地の積極的擴充が大切であると、縣では去月末國有林運營懇談會を開き、林野行政の民主化とゝもに國有林の農地への開放を協議したが郡下では平營林署管内だけをみても、その管理面積一万八千町歩のうち現在までに開放されたのは僅かに三百八十件四百町歩に過ぎず、加るにその殆んど全部が農家所得税の増徴新耕地への地味不安、現實的資金不足、恐慌への思惑等々から年百二十円（未墾地）又は三百円（既墾地）程度の營林署直接の賃貸による一時的耕作であり、恒久性をもたず、かつ二十三年度の縣側の開放豫定三百八町歩に對しても實績は三分の一の百町歩そこ〳〵という心細い狀態と見られる爲、此根本的觀念から建直してゆかねばならないものとされている、平營林署でもこの點を重視農家の啓蒙に當るとゝもに開放への祕策を講ずることゝなった

右について荻野署長は語る

從來國有林を農地へ開放する際兎角種々の障害となる要綱ほか一連の規則に拘泥されることなく眞に實情に即した運營を行って地方食糧増産の一翼たらしめたい、農家は疑問の點やその他け遠慮なく相談に來て欲しい

農作面積の標本調査

差當り平市ほか十三ケ町村で

作物報告事務所平出張所では來る二十七日から來月三日にわたつて平市ほか十三ケ町村の一小字に對する農作面積のサンプリング（標本）調査を行う、これによると各町村からの被害報告によつてはつきりした被害實績がわかるわけで、今までの様に漠然たるものでなく、調査土地から推定される土地階層（地質）により判定出來る、來年度からは職員増加と共に郡下全町村のサンプリングを作成する準備にあるが、これが完成の曉は各町村所有の耕地台帳よりもより正確で、申告漏れの面積は當然わかるわけである

勞基法記念 野球大會

來る一日平市で 參加十一チーム

平勞働基準監督所では九月一日は勞基法實施滿一周年に相當するので、これが記念祝賀のため適用事業所對抗軟式野球大會を午前九時から平工高及び市營兩球場で開催するが參加は次の十一チームである

常磐炭鑛、古河炭鑛、常磐製作、大昭炭鑛、日曹赤井炭礦、呉羽化學、日本水素、磐城セメント、江名漁業會、配炭公團、東部石炭協會

石川博士招き 勞働衛生 講演會

衛生管理者評議員會をも兼ね四日に

平勞働基準監督署では來る四日衛生管理者評議員會を開催本年度豫算、臨時總會への提案事項等を附議、終つて教授醫學博士石川知福氏を講師として勞働衛生についての講演會も開くが會場は未定

常磐炭鑛第二回 藝能コンクール

28日湯本自治會館で

常磐炭鑛勞組青年部では文化の向上をはかるために二十八日午前九時から湯本町自治會館に第二回全山藝能コンクールを開催するが、種目は劇、舞踊、歌謠曲等である、一万余の組合員を有し常磐炭田に君臨する全鑛であり、かつ高萩部長のもとに青年部一丸となつて文化啓發に努力しているだけに各方面から大きな期待をかけられている

平機關區は極めて平靜

離脱者の潜入煽動を嚴戒中

國鐵員の職場放棄續發に當局もいよ〳〵斷を下し、離脱者には即時解雇を以つて臨んでいるが、この程平機關區へ日大生と稱する一名が來て區員に話をしたいと持ち込んだが、怪しとみて斷乎拒否されスゴ〳〵引下つたが、擧動からみて職場離脱者の一味で日大生に化けて煽動に來たものとみられるので、かゝるものが相當北海道方面から入込んでいるものとみて平鐵道當局では警戒に當つているなお平機關區からは二十三日小野爾發氏を班長に九名が職場擁護に水戸に赴いている程で極めて平靜である

炭鑛病院の敷地調査

公團興業復興

總工費も五割増

平市内に適地難から内郷町御廐に設置に決まつた炭鑛綜合病院の具体的な設立研究に二十九日産業復興公團から係官が來平することに決つたので炭鑛福利協會平支部、平石炭局、請負側の鹿島組、市に内郷町當局ではこれを機に土地協側、坪數、制その他農地問題等に就いて協議することになつた、なお總工費は一千三百万円だが、資材その他の値上りで更に五割程度の増額が認められることになつた

AMP九月の鑑賞プロ

第二、四の兩週に

平AMPクラブ定例委員會は二十四日午後七時から聚樂館別館に開き、來平中のもと帝キネ監督鈴木重吉氏を招き種々懇談した、なお九月の鑑賞會は第二週の『フイラデルフイア物語』と第四週の『ミネソタの娘』とした

放射線科
内科
谷口醫院（ヤグチ）
平市一丁目橫丁

チンピラ空巣御用

湯本町淺貝無職（一九）は去る二十日夜九時半ころ全町大工業五位淵榮一さん（二四）方の留守を狙い現金七千円、衣類四點六千円相當盗み二十四日夜湯本署那須巡査に御用

腦炎でなかつたから

注意患者發生未通知問題に 青沼平保健所長側の言い分

市内中町佐藤國昭君（一一）が日本腦炎の注意患者であることを平保健所では市役所に連絡しなかつた問題について青沼保健所長は日本腦炎でないことが明瞭だつた爲め通知しなかつたと左の如く語る

あの患者は最初叶多先生が診て注意患者としたが私と中曾根技師が診斷の結果、その疑は晴れ日本腦炎でないことが判明したので市役所へ通知しなかつた

何處までも間拔けドロ

去る二日夜内郷町常磐炭鑛内郷鑛電力係倉庫からモータを失敬しようとしてつい寢込み過ぎ捕まえられた住居不定無職品田豐藏（二三）は恐々内郷署で説諭の上放還されたが又々四日夜十時ころ常磐炭鑛資材課倉庫に侵入、モーターし電線一まき（六貫匁）を盗み出すところを齋藤巡査に現行犯で押えられた

ダンロップタイヤー盗難

市内正月町製材業鈴木正中さん（三七）方では二十五日午前三時半ころ工場内自動車々庫から新品ホイル付ダンロプタイヤー一本、時價五万円相當を盗まれた

ミシン御案内
シンガー家庭用高級品
同 中古品
國産家庭用高級品ブラザー
工業用ブラザー
右何れも御參考でも結構御一覧下さい
平市田町大通り
大和屋商會

ケチな脅し

内郷町高坂字立野無職合津醫（三二）は去る二十三日午後四時ころ全町宮魚商志賀孝治さん方でカミソリで脅しカツオ一尾をまきあげたほか付近の商店を同様五、六件荒した事發覺二十五日内郷署へ檢擧

訂正

二十五日附本紙一面「磐高渡邊校長復活」の記事について、同校丹野敎官「敎員組合書記長」から次のような訂正申込みがあつた

敎員組合とあるが敎育協議會の間違い、流説に動かされた事實無し、

水産加工品
罐詰登録店
火入海苔
進物用優等鰹節
新盆用本ローソク色々
ト印 伊藤商店
平市四丁目電528

いわき寸言

◇猪突猛進は功への道にあらず、思慮こそよく功に通ずる道と忘る勿れ

◇鋭きは打たれ鈍きは腐かる處世の途こゝに妙ありか

◇もの事はホド〳〵と申すがこのホド〳〵がむづかしいことでござんすナ

優秀な時計とラジオ
職人を求む
上原時計店
電22

健康のモトは
毎月一回淸腸日を
1 腸の毒素排除（淸腸藥）
2 回虫燒虫の驅除（虫下シ）
3 レバロン、カルシウムの營養素の補給（ツカレ、ムシワカズ）
日本健民厚生師會研究員
國民健康保險藥劑師
公衆衛生師
藥劑師 阿部康雄
阿康藥局
平市田町銀座街

新津式脱穀機
小型籾摺機
單相モーター
製繩機
電動機一式
セメント瓦工業
石城郡磐崎村
織内農機店
電話湯本一四八

ハート美人
産制と予防に
社交に家庭に
各藥局にあり

販賣品目
中古衣類破格販賣
御婚禮江戸褄
モーニング
高級衣裳
その他
▽盛夏單衣若柄在庫豐富△
お求の際は是非一度御相談下さい
中古衣類問屋
中央會館
平市田町（平館隣り）電九一五一

内科
小兒科
外科
若松醫院
若松信吾
小野彌久
（入院室完備）
平市大町一三 電五〇五番

良善寺の例會報告

戊辰殉難者法要と講演會

史談會員　菊地康雄

三

墓参を終りて、一同本堂に着座すれば、山森先生の紹介の言葉があつた。『史談會の人には紹介の要はありませんが、平安會の人々に御紹介致します。鈴木光四郎先生です』と。

鈴木光四郎先生が立たれ約一時間『安藤對馬守の外交政策について』話された、以下はその要旨である。（私のノート技術が未熟な爲誤りがあるかも知れない、これは鈴木先生の責ではなくして私の責任である御寛恕を乞う次第である）

今から八十年前、明治元年の今日、舊八月十一日は平城總攻撃の日でありました。良善寺の山門の欅の板に人差指の入る位の穴が四ヶ所殘つておりますが、これは當時の鐵砲の彈丸が當つた跡であります。新しい考えも必要ですが古きをたづねて新しきを知ると言う言葉があります如く古い事を知つて新しい時代に處して行くのも必要なことであると考えます。我平藩主安藤信正公は幕末にあつて、終始親米外交政策を堅持したのでありますが、當時の日本の輿論に反抗して平和主義をとつた關係から、尊王攘夷に合はなかつたので、後の歴史家にもよく考えられなかつたのであります。平和國家を作る處に公の眼目があつたのです。公の外交政策を話す前に、信正公の生い立ちに少しふれて置きましよう。公は一二九年前の文政二年十一月二十五日に江戸カキガラ町安藤家屋敷で生れました。母は松平伊豆の守の娘でありますが、公が後に大人物となつたのは母による所多いのであります。公の名前は六度變つております。幼名をきん之進と言い、後きん之助と改めております。十歳に信睦（ノブユキ又ノブムツと讀む）四十一歳で信行（ノブユキ）と言い、老中として活躍したのがこの時であります。四十二歳文久二年坂下門にて負傷して信正となり隱居の生活に入つてから鶴翁と言つており、以上六つの名があります。私は名が一つしかありませんので、ペンネーム位はほしいと思つております。弘化四年二十八歳にて雁ノ間詰となりました。雁ノ間詰と申しますのは、五万石から十万石位のひとから選んで、後ちに幕府の中心人物になる人材を登用するのであります。二十九歳に奏者番になりました。奏者番は大名が將軍に披露する役で、仲々重要であり、この中から後ちに老中大老などが出るので、一つの登龍門であります。三十三歳、寺社奉行に拔擢されました。日本全國の寺社を監督する役目で、最も困難とするのは、寺、社の領地爭いであります。これを七年務め上げ、安政四年四十歳で若年寄となつた。若年寄は言はば現在の次官級であろうが、もつと權限は與えられていた。主とするものは旗本の監督であります。万延元年、四十二歳にして老中に拔擢され、外交事務に專念したのであります。私は四十一歳でありますが、四十二歳は男の厄年であります。私は自分の年令と比較して見て、公がいかに大人物であつたかと言う事を思うのでありますが、四十二歳にして外務大臣となつたのであります。

左右に片寄ること勿れ

勞組への本社輿論調査

勞働組合への希望

勞組への希望のうち目立つものとしては『組合員が土橋（全遞）の如き氣慨と健脚とをもつならば勞働者はもつとく救はれると思う、引づられることなく自ら立つこと』『公務員法に對する今後の活動が期待される、犬の遠吠えでは駄目だ、今後强力に經濟鬪爭と共に權力への鬪爭を期待する』とする意見と『勞働運動の名にかてすべての行動が世間から是認されると思つたらそれは翼賛運動の再來に似ている、自省がほしい』『組合幹部の組合のような印象を受ける組合が多いから組合員の組合としての發達を望む』とするものがある、また組合の賃金鬪爭も勿論大切だが組合員の保健衛生の問題も考慮すべきだ、結核や性病が少なくなつたら組合員もどれだけ幸福になるかわからないとするもの經營者側へもつと理解して協力して欲しい、組合員の事ばかり考えずこの際大衆のことも考慮して貰いたいと云う希望もあり

大衆が迷惑を蒙るゼネストは絶對反對、左右にへんせず獨自の立場で進むべきだとする意見が斷然多かつた

地區勞協議會回答

勞資の均衡が鬪爭目標

回答者　副議長　石井正雄氏

最初の一、二の意見に對しては同感である、政府がマ書簡を命令なりと勝手に斷定して公務員法改正を施行したことに對し地區勞は絶對反對を叫び今後具体的斗爭を展開する態度にある、勞働運動が翼賛運動の再來に似ているとゆうが組合の行動は總べて民主的に運營されているものでファシズムの再來だと解する考へ方には納得がゆかない、組合員の組合たれとゆうことは各組合の一大モットーであるが、數多い組合の中には困つた現象もみられる、例へば大會で協議する際自分の意見を堂々開陳する積極性に缺けていること、それで協議された事項への協力的態度が薄く蔭で不平事を漏らすとゆう組合もあるがこれは是正の必要は勿論だ、與へられた勞働運動の悲劇の中に身を投ぢそこから眞の勞働運動の實態をつかまねばならない、保健衛生を組合は余り問題にしていないとゆうが、勞働基準監督署ともタイアップしてこの問題には最大の努力を拂つている地區勞に未加入の組合はこの點ばかりでなく總べてに弱く所謂御用組合であり今後强力に援助する心算だ、組合員のことばかり考へず大衆を念頭に置きゼネストには絶對反對であるとゆうが、吾々は砂糖の主食代替配給には絶對反對を叫び、或は國鐵のダイヤ改正による通勤者の不便等を考へ反對運動を起したが、一般大衆への認識運動が充分でなかつた爲この樣な勞働運動が大衆と直結出來得なかつた點に就き今後は組合運動の內情を一般に理解せしめる樣力を入れる、ゼネストも好んで行うのではないとゆうことは一般も理解の上と思うが、せねばならない吾々勞働者の立場も今後は良く理解して頂く樣にする、勞働者が賃上げ要求ばかりするので物價があがつてやりきれないとゆう人達がいるが、要求せしめなくてはならなくする樣にさせる政治を理解しないからである、吾々が政治の實体をつかんで發表すると、封建的風習にならわされた一般大衆（全部ではないが）は資本主義的考へ方にならされて來たためかそれを率直にみとめ樣としない、左右にへんせず獨自の立場で進むべきだとゆうが吾々は勞働者を基盤にして進んでいるもので吾々勞働者が一寸でも頭をさげればそれだけ資本家が出しやばるから常に勞資がバランスのとれた立場に立たなくてはならずその樣に戰つているのだ

好間村民の夢驚せて

平地區署の兇惡犯捕物演習

記者團有志も一役をかつぐ

僅々一ヶ月間に五件の殺人事件の發生を見て人心日益しに緊張の度を加えつゝある折柄、郡下大部分の治安維持に任じている平地區署では橋本署長自ら采配を振り管下各署員の機動的能力の發揮及び体力、氣力の練成の爲、二十五日午前三時を期して好間村好間第一小學校に全署員の「應急召集」を行い且つ兇惡犯罪想定による「捕捉演習」を實施した、想定された兇惡犯罪は「三人乃至四人組による强盜殺人事件」と「二名による强姦致傷事件」の併發で場所を近頃頻々と事件の發生を見る好間村古河炭鑛住宅街一帶に選び假想犯人には絶体極祕で平記者クラブの有志が一役買い甲班强盜殺人犯人には主犯大塚（毎日）共犯、渡邊（讀賣）仝大原（いわき民報）乙班の「强姦致傷犯人」には主犯遠藤（福島民報）共犯小泉（福島民友）三谷（福島民報）鈴木（いわき民報）と言うキャストで前夜の內に現場に赴き午前四時頃より兇惡犯のふん裝よろしく好間炭鑛地帶にかくれた、犯人逮捕の鍵として警官側に與えられたポイントは「强盜殺人」は殘されたシャツのボタン一個、及び被害者出血多量のため犯人の手首邊に血こんの跡ある模樣、事件直後の目擊者の言による黑シャツの男、長身の男もいた、贓品のかくし場所附近にくもの巢ある點等であり、一方乙班の强姦組は被害者のひつかいた爪跡、膝の泥、遺留の白ハンカチの S、E のイニシャル、長髮、これを的に管下の精鋭五十余名は午前五時より行動を開始し日頃の腕前これ見よーとばかりにドッと非常線を張り犯人等を炭鑛住宅街に壓縮して來た、やがて一番鶏、二番鶏の鳴き聲と共に東の空は薄紫から黄、ダイダイ、赤と美しい朝燒けに朝餉の煙もたなびき出すと共に今まで闇の彼方に包まれた家、道路、畑が浮び出しそして白襟にカーキー姿の正服警官の往來も見え始めて來た、驚いたのは全地帶の人々、時ならぬ多數警官の出現でねぼけ眼もそゞろに「事件だ！殺人事件だ！何處だ？」との聲しきり、やがて夜のすつかり明けると共にさすがは警察官、强姦犯人遠藤記者が先づ不審訊問にかゝり逃れ逃れたもの丶遂に某家の庭內で就縛したのを始め、强盜犯人大塚、大原兩記者が炭鑛地帶で發見され、證據不充分で强辨これ努めたけれど遂にボロを出し、もはやこれ迄と觀念した大塚記者がスキを見て脫兎の如く逃れた、本物の犯人と思つた住宅の人々が協力せんとしてよつてくるのを怒鳴りつけグンく逃れたがこれ又、惡運？つきて袋小路に迷い込みをさえられ後手をガンヂがらめに召捕られた共犯渡邊記者も不審訊問をのがれたもののやはり追跡されて就縛、定刻七時までに小泉記者のみを殘して全部小學校に引致され記者クラブ必死の逃走もむなしく凱歌は遂に署側に擧がり日頃の自信のホゾを今更の如くかためたのであつた

カメラ・
高價買入
平市三丁目本通
タナカ
電五七六

一級検品定
サトウ電球
平硝子製作所
本社　平市田町二六
電話五五七一・七六五番

今後の供出に支障の虞

大久村農倉供出米盗難事件

去月双葉郡大久村農業倉庫トラック運轉手猪狩四郎が全倉庫保管中の供米八十俵を盜み出した事件は既に送檢となつたもの丶村民等はこの盜みは一運轉手のみの仕業でなくその背後には黑幕があるものとみており、久ノ濱署でも內偵中だが、この村民の疑惑の解決をみぬ限り本年の供出に一大障害となるばかりか現在麥の供出にあたつても久ノ濱町あたり九%突破の成績にもかゝわらず全村は未だ殆んど供出をみていないといつた有樣で、各方面から重視されている

ニュー
スタイル
早く
親切に
ヨ洋裁店
世界館前

適材乏しく悩む坑木

石炭局坑木官二名増員方を縣に懇請

平石炭局管內の各炭鑛では適材坑木がなくて困つている、縣內炭鑛に對する政府のポイント、システム（資本位）による坑木割當數量には各炭鑛とも不足はなく七月來の在庫數量は八三、七五五石で常磐、古河、勿來等の三大鑛始め中堅鑛は約三十日以上の在庫數量を有し、小炭鑛でも約十日位はもつているが、不適材坑木が二三、三九二石で大鑛は十尺、八尺七尺等を必需材としているので相當影響が多い小炭鑛では主に六尺を適材とするが大低は使用に不便を感ぜず使いこなすが、大中炭鑛は手痛く、目下局では二名の坑木官を山に出張せしめそれ等の隘路問題を調査中であるが二名では余り少なく縣に對し更に二名の坑木官增加を懇請中問題は生產地における適材生產の隘路問題の檢討が急務とされている

平市石城　新指定保險醫決る

去る一日から健康保險法の改正に伴つて保險醫も指定替えとなつたが、市郡下の新指定保險醫は左の通り

◆一般醫師◆

平市　木村淳、大森勇、酒井保、上田耕作、松尾正平、齋藤正雄、村上マサ、志賀政光、松村鐵郎、大和田郡司、清水廣政、寶川彌太郎、寶川泉二、高久孝、三井五郎、安齋徹、新妻幸之助、鈴木正男、井坂久吉、大河內一郎、新田五郎、谷口孝雄、松本源一、赤羽清、鈴木喜平、內木宗八、若松信吾、江尻伊三郎、木村將義、五十嵐雄二、國井正、叶多正敏、後藤全久、高城節、高柳博明、渡邊久、遠藤茂香、諸橋鐵彌、諸橋一郎、矢吹大一郎、石坂せん

◆石城郡　島田兼吉、齋藤秀樹、鈴木美夫、高萩桂次郎、和田浩美、宮津操、會田亮、安田達一西山重、齋藤勝哉、今野正士、草野道平、渡邊純一、黑澤巖、高木達三、前田清美、永井勝三、鈴木熙、秋山瑞男、高木一男、田村慶夫雄、西山發意、鈴木二郎、木村守江、小澤秀一、鈴木タカ、額賀毅、門馬兵次郎、管波茂、篠木正元、中尾清、横山貞、野村智假、富士田猛、木村清治、木村源喜、長谷川はじめ、山田三郎、大草重之、山島稚雄、大場左武郎、大瀧正晴、村上直人、織內平八、大場仙吉、佐藤信好、小林四郎、高木昌美、横山政治郎、逢來信春、阿部瀰藏、小林美定、仁科賞、久保田眞、吉田正

◆齒科醫師◆

平市　荻原義雄、神谷辰夫、絲田留、佐藤邁平、志賀與市、原精一、鈴木與一郎、織田豐太郎、織田進重、織田芳枝、松村政次、鈴木吾郎、小林正一、伊藤敬之、鈴木一男、佐治憲正、石渦公德、丹野淳、伊藤一人、猪狩一郎、平井信行

◆石城郡　鈴木喜政、五十嵐一也、中條正敏、齋藤四郎、神尾精二、長谷川四郎、佐藤榮次郎、管波勇、渡邊二郎、大友勝敬、小野塚醴、森合芳男、村上豐、木田磐松、仲野茂男、小松正治、今村俊行、伊藤一人、江尻靜枝、門馬忠男、篠田定江、加藤惣市、千葉英一、齋藤直治、木田鶴吉、佐々木三郎、樋口梓、齋藤茂男、小松綠、金成衛、門馬弘、西連寺勇、鈴木武美、石井涉、猪狩忠衛、田所德壽、鈴木豐司、松本寅之助、小林昌平、鈴木正

正確。安價
時計の店
サービスの街銀座街
サービスの店
誠光堂
平市銀座街　電982

二十五日朝の平地區署と記者團協力の「捕捉演習」で假想犯人を捜査中の非常線に本物の燒ちう一斗の泥棒と坑木二本を盜んで來た犯人が引つかゝりそのまゝ署に連行されたが時も時、折も折、地區署全員を集めてのこの演習中に盜むとはと一同あきれたり喜んだり

福屋
キモノと洋服……買入販賣
（平驛下車左通り角から五軒目）
平市シロガネ町

電話番號變更御知らせ
耳鼻咽喉科　大和田病院
舊の一七〇番が復活しました
平市南町十六番地

ぬれたインキで乾いて書ける
ポールポイントペン
岡萬年筆店
美術石齋各種入荷致しております
どうぞ御批評下さい
平市三丁目　電三九九

各種ミシンの販賣と修理
平和通り
三浦商會ミシン部
電八六四番

産科　婦人科
齊藤醫院
院長　齊藤正雄
◇入院室完備◇
平市南町電九〇二

有名化粧品と高級小間物の店
平市銀座通り
メイ化粧品店